

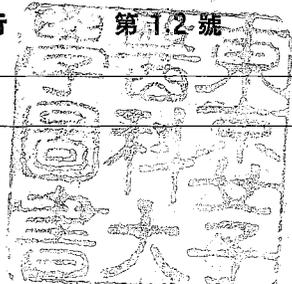
# 女子醫學研究

JOSHI IGAKU KENKYU

第 16 卷

昭和 21 年 10 月 25 日 發行

第 12 號



## 目 次

人汗腺の構造と皮膚より見たる女性皮膚の特徴	伊 東 俊 夫	1
〔原 著〕		
本邦肺結核死亡の時系列に関する統計的解析——第 3 報 循環變化	安 場 登 喜 子	10
赤血球沈降速度と月經との關係	吉 岡 博 人 良 田 圭 子 日 比 貞 子	11
本邦成人女子標準體格	圓 乘 幸 日 比 貞 子	12
人眼瞼クラウゼ氏腺の組織學的，細胞學的研究，並に其の本態に就て	圓 乘 幸	14
女尿中の Monomethylamin 量に就て	小 林 龍 野	15
過去十三年間の當教室に於ける高年初産婦の統計的觀察	林 三 穂	16
ツベルクリン稀釋度に關する研究 (第 2 報)——農村學童を對象とせる 5000 倍稀釋液について	日 比 貞 子	17
〔臨床實驗〕		
有熱流産に就て	三 宅 迪 子	18
〔雜 報〕		
		21

日本女子醫學研究會

東京都牛込區河田町 東京女子醫學專門學校内

## (雜 報)

新評議員 原島 進 鹿野 信一 (昭和二十一年十月一日付)

大内 正夫 草野 信男 (昭和二十一年四月一日付)

工藤 達之 (昭和二十一年六月一日付)

## 幹事會

日時 昭和 21 年 4 月 1 日 午後 1 時半

場所 病院四階應接室

出席者 吉岡 博人 佐藤 やい 佐藤イクヨ 三神 美和 島津フミヨ

議題 第 16 卷 1. 2 號編輯

## 第 15 回例會

日時 昭和 20 年 11 月 9 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

## 演題

- |                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| 1. 本邦成人女子標準體格     | (演) 日 比 貞 子<br>圓 乘 幸       |
| 2. 皮質癩癧を伴ふ人體糞虫症例  | 岩 崎 秀 之                    |
| 3. 幼兒ペラグラの治驗例     | (演) 磯 田 仙 三 郎<br>吉 澤 喜 久 子 |
| 4. 青年結核の病理 (幻燈使用) | 佐 藤 清                      |

## 第 16 回例會

日時 昭和 20 年 12 月 7 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

## 演題

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1. 卵巢囊腫手術後に於ける血栓性靜脈炎の一例                 | 内 藤 清 子                           |
| 2. 本邦肺結核訂正死亡率に及ぼす社會的諸因子の影響              | (演) 吉 岡 博 人<br>良 田 圭 子<br>日 比 貞 子 |
| 3. アダムス・ストークス氏症候群に就て——特にその心臓電氣曲線 (幻燈供覽) | 岩 崎 秀 之                           |
| 4. 細隙燈による觀察 (綜説)                        | 鹿 野 信 一                           |

## 第 17 回例會

日時 昭和 21 年 1 月 25 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專會議室

演題

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 1. 眼前房へのペニシリン注入       | 山田 操   |
| 2. チフス菌長期排泄者の治療に就て    | 大見 文子  |
| 4. 爪甲疾患 (第 1 報)       | 大塚 末野  |
| 4. 都市未就學兒童の身體計測に關する研究 | 磯部 アイ子 |
| 5. 氣候の人體に對する作用 (綜説)   | 原島 進   |

### 第 18 回例會

日時 昭和 21 年 3 月 1 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專會議室

演題

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| 1. 漿液性腦膜炎の一症例について      | (演) 山本 十三子 |
|                        | 笹井 順子      |
| 2. 氣管に穿通せる多發性大動脈瘤の一剖見例 | 石井 雅枝      |
| 3. 窒息の研究 (續報)          | 淺田 一       |
| 4. 日本のペニシリンの製品に就て (綜説) | 小山 良修      |

### 第 19 回例會

日時 昭和 21 年 4 月 26 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

演題

- |  |           |
|--|-----------|
| 1. 副腎腫の一例に就て   | 山本 ツヤ     |
|  | (演) 青木 仲子 |
| 2. ツベルクリン稀釋度に關する研究 (第 2 報) —— 農村學童を<br>對象とせる 5000 倍稀釋液について | 日比 貞子     |
| 3. 有機砒素化合物による結核化學療法に就て                                     | 平野 憲正     |
| 4. 漱石の作品と精神病 (精神醫學的天才論) (綜説)                               | 西丸 四方     |

### 第 20 回例會

日時 昭和 21 年 5 月 31 日 (金) 14 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

演題

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1. 巨大なる陰唇粉瘤の一例         | 太田 八重子    |
| 2. ツベルクリン皮内反應強度と發病との關係 | (演) 吉岡 博人 |
|                        | 日比 貞子     |

3. 大東亞戰閉戦後東京都に於ける蛔虫保有者の増加に就て

田宮 貞 仁

4. アグラヌロチトーゼに就て (綜説)

草野 信 男

### 第 21 回例会

日 時 昭和 21 年 6 月 28 日 (金) 14 時

場 所 東京女子醫専臨床講堂

演 題

1. 蜘蛛膜下腔出血の二症例について

(演) 大野 照 子

渡邊まさ子

2. レーベル氏病及び色神について

山 田 操

3. 人胃粘膜上皮細胞のミトコンドリアに就て

大石 和 子

4. 後頭下深程豫測法に就て (綜説)

大内 正 夫

## 寄稿細則

- 1) 寄稿は會員に限り之を受ける。
- 2) 既に他の雑誌に發表せられたる論文は之を受理せず。
- 3) 原稿用紙は(4000字詰200行)のものをを用ひられたい。地方からの申込にも應ずる。
- 4) 寄稿注意は次の如くである。
  - A) 冒頭は次の順序に願ひたい。—— 標題、所屬、主任或は指導者、著者名、本文、なほ著者名には、片假名をつけて頂きたい。
  - B) 本文は、誤のない日本語で、わかりやすい文章で綴られたい。あまりむづかしい漢語は使はないやうしたい。文章には句讀をよく氣をつけて打つて、點も丸も一畫にはめること。行をかへるのも合理的に、一つの文意の終つた所でする様にしたい。
  - C) 假名は平假名を用ふること。
  - D) 外國人名、地名は、なるべく歐文のまゝ記載せられたい。然し地名その他のうち既に我が國でも通俗化してゐるようなものは、片假名で書くこと。
  - E) 活字の大きさは編輯者に一任せられたい。
  - F) 引用文献には、邦文、歐文の順序とし、著者名、(標題名)雑誌各、卷、號、頁、(出来るならば、論文の初と終の頁)發行年月をこの順序に記載せられたい。文献は、本文の後にまとめられてもよいし、脚註を利用されてもよい。
  - G) 本文中に挿入する表や圖版は原稿中の適當の部分に貼りつけて貰ひたい。費用がかさむから、必要な最小限度にせられたい。
  - H) 本文及び文献の歐字は出来る限り明瞭にし、文献については成るべくタイプライターにて記すること。
  - I) 藥名其他は片假名とし、     或は傍線を附さないこと。
- 5) 論文寄稿者は寄稿の際必ず別刷所要部數を原稿第一頁の餘白に朱書せられたい。別刷は20部迄無料贈呈する。それ以上を要せられる場合は、起過部數に對する實費を申受ける。但し所要部數を記入せざる時は別刷を調製しない。
- 6) 論文1篇15頁を起過せる際は實費を申受ける。色彩圖その他多額の費用を要する際は之を申受ける。
- 7) 掲載は受附順による、但し急を要するものは掲載料全額を申受く。
- 8) メートル法度量衡の單位の書き方は次の形式に従はれたい。これらの符號のあとには點をつけない。
 

1 坵…… 1 $\mu$ 。	1 瓦…… 1 g	1 坵…… 7 kg	1 坵…… 5 mg
1 米…… 1 m	( 糵…… 1 Cm	1 坵…… 1 mm	1 ミクロン…… 1 $\mu$
1 ミリミクロン…… 1 ma	攝氏37度 2分…… 37.2°C		華氏60度…… 60°F
- 9) 寄稿の宛名は左の如く認められたし。

東京都牛込區河田町

東京女子醫學專門學校病理教室

日本女子醫局研究會幹事 佐藤やい宛